マンツーマンディフェンスの基準規則《赤旗が上がった際の対応》U12版〈202505版〉

状況 **オフェンス側をAチーム、ディフェンス側をBチーム** とする		赤色旗1回目 TO席の前でコーチに説明 ー	赤色旗2回目以降 TO席の前でコーチに説明 チームBのHCにマンツーマンペナルティ	再開時の24秒計
ボールのコントロールが変わらない	アウトオブバウンズ	**Aチームのスローイン** ゲームが止められた時にボールがあった場所から最も近いアウトオブバウンズからスローイン	**AチームのMPフリースロー1本** **＋Aチームのスローイン** ゲームが止められた時にボールがあった場所から最も近いアウトオブバウンズからスローイン	継続
	Bチームのファウル			24秒
	Bチームのキックボール			
ボールのコントロールが変わる	Bチームのスティール（ケース1，3）	**Aチームのスローイン** スコアラーズテーブルの反対側のセンターラインの延長線上からのスローイン	**AチームのMPフリースロー1本** **＋Aチームのスローイン** スコアラーズテーブルの反対側のセンターラインの延長線上からのスローイン	
	Bチームのディフェンスリバウンド（ケース1）			
	Aチームが得点した場合（ケース5）			
	Aチームのバイオレーション			
	Aチームのファウル（ケース3，6）			
その他	ジャンプボールシチュエーション（ケース4）※1 ※1 ジャンプボールシチュエーションを無効とし、アローが示すスローインの権利を行使せずにスティールと同様に処理する。理由として、ジャンプボールシチュエーションになったのはイリーガルなディフェンスが引き起こしたことと考えるため			
	ショット動作中のファウル（ケース2）	**Aチームのフリースロー（リバウンダーなし）** **＋Aチームのスローイン** スコアラーズテーブルの反対側のセンターラインの延長線上からのスローイン	**Aチームのフリースロー（リバウンダーなし）** **＋AチームのMPフリースロー1本** **＋Aチームのスローイン** スコアラーズテーブルの反対側のセンターラインの延長線上からのスローイン	
	Aチームのショット～リバウンド時、Aチームのファウル（Aチームのファウル5回目以上の場合）	**B チームのフリースロー（リバウンダーなし）** **＋Aチームのスローイン** スコアラーズテーブルの反対側のセンターラインの延長線上からのスローイン	**Bチームのフリースロー（リバウンダーなし）** **＋AチームのMPフリースロー1本** **＋Aチームのスローイン** スコアラーズテーブルの反対側のセンターラインの延長線上からのスローイン	
	アンスポーツマンライクファウル（UF） ディスクォリファイファウル（DQ）	DQ/UF のファウルの処置を優先し、ルールに沿ったスローインで再開※2 ※2 マンツーマンペナルティの処置を行わないが、マンツーマンペナルティの警告を取り消すものではない	**AチームのMPフリースロー1本** ＋DQ/UF のファウルの処置を優先し、ルールに沿ったスローインで再開	

□マンツーマンコミッショナー対応表附則

赤旗が上がったら…タイマーを確認しておく and ブザーは MC が鳴らす（TO の生徒に任せない）

1 クルーチーフを呼ぶ and アンパイアに、コート内のプレイヤーをその場に待機させるように伝える

2 クルーチーフに両 HC を TO 席前に呼んでもらう→MC が HC に説明する

上記1. 2の後…

赤旗1回目

3 クルーチーフが HC に警告を伝える

4 当該チームの HC は、TO 席の前でプレイヤーに説明できる

5 再開・・・対応表を見てクルーチーフと確認

赤旗2回目以降

3 クルーチーフが MP を宣告する（MP3回目であれば、HC は退場になる）

4 当該チームの HC は、TO 席の前でプレイヤーに説明できる

5 **MPフリースロー1本**＋スローイン再開・・・対応表を見てクルーチーフと確認